



HANWA

すべての「ほしい」をつなげてく。

2025年度(2026年3月期) 決算説明資料

2026年5月

阪和興業株式会社 TSE:8078

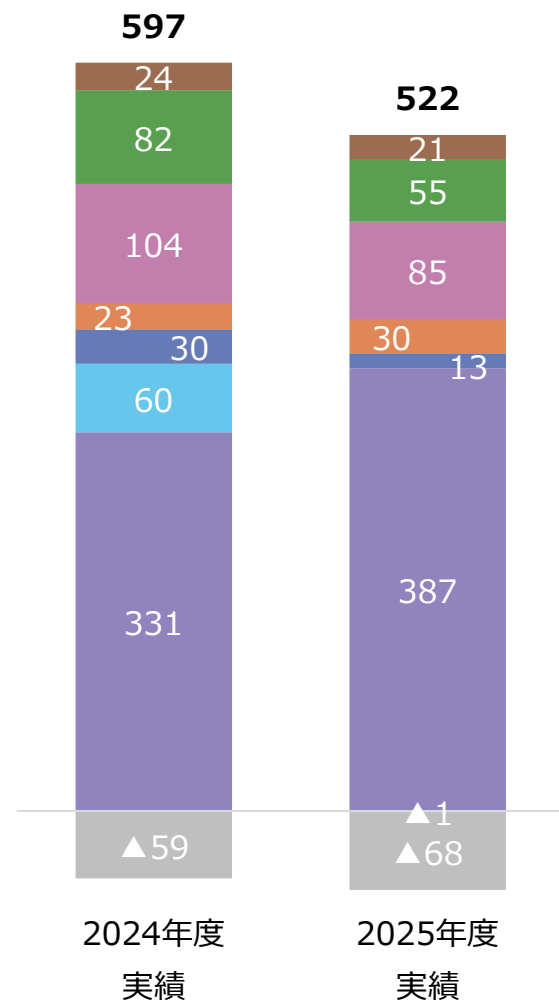
- **2025年度決算概要**
- **中期経営計画2025の進捗/達成状況**
- **補足資料**

- **2025年度決算概要**
- 中期経営計画2025の進捗/達成状況
- 補足資料

- 2025年度の経常利益は522億円、通期見通し550億円に対する達成率は95%
- 2026年度は売上高3兆円 (25年度実績比+13%)、経常利益570億円 (25年度実績比+9%) を見込む

(億円)	2024年度 通期実績	2025年度 通期実績	増減 (増減率)	2025年度 通期見通し	達成率	2026年度 通期見通し
売上高	25,545	26,626	+1,081 (+4%)	26,000	102%	30,000
売上総利益	1,406	1,411	+5 (+0%)	—	—	—
営業利益	615	584	▲30 (▲5%)	550	106%	625
経常利益	597	522	▲74 (▲13%)	550	95%	570
親会社株主に帰属する 当期純利益	454	382	▲72 (▲16%)	400	96%	400
グローバル鉄鋼取扱重量	1,349万t	1,433万t	+84万t (+6%)	—	—	—

セグメント別経常利益 (年度累計)



セグメント	2024年度 通期実績	2025年度 通期実績	前年同期比 (増減率)
鉄鋼	331	387	+55 (+17%)
プライマリー メタル	60	▲1	▲62 (-)
リサイクル メタル	30	13	▲17 (▲58%)
食品	23	30	+7 (+32%)
エネルギー・ 生活資材	104	85	▲18 (▲18%)
海外販売子会社	82	55	▲27 (▲33%)
その他	24	21	▲2 (▲11%)
調整	▲59	▲68	▲8 (-)
合計	597	522	▲74 (▲13%)

主な増減要因
一部の海外子会社で採算が改善したことや持分法による投資利益が拡大したことなどで増益
SAMANCOR社からの持分法による投資損益がマイナスに転じたことで減益
アルミなどの採算が悪化したことなどで減益
米国子会社で外食産業向け販売が好調に推移したことや、新規連結子会社の業績寄与などで増益
石油製品で利幅の取りづらい環境が長期化したことや、化学品関連の採算が悪化したことなどで減益
主に鉄鋼製品の採算が悪化したことなどで減益
住宅資材：主に欧州材の採算が悪化したことで減益 機械：国内子会社の採算が悪化したことなどで減益

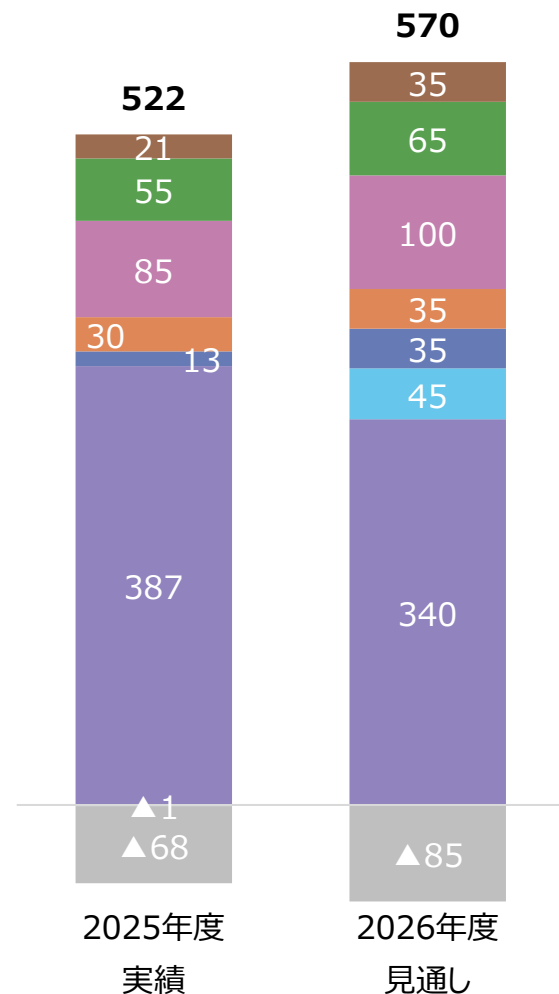
セグメント別経常利益 (達成率)

セグメント	2025年度 通期予想	2025年度 通期実績	達成率	達成状況
鉄鋼	370	387	105%	国内の鋼材需要が低調な中で鋼板類を中心に取扱数量が減少したものの、国内建設分野が堅調に推移、および一部海外子会社での採算改善や持分法投資利益が拡大したことで上振れ
プライマリー メタル	25	▲1	—	SAMANCOR社からの持分法投資損益が大幅に下振れ
リサイクル メタル	35	13	37%	銅の採算が悪化したことに加え、アルミ等の価格上昇により一過性のデリバティブ評価損が発生し下振れ
食品	30	30	101%	新規連結子会社の利益貢献や、国内外の一部子会社の好業績を背景に上振れ
エネルギー・ 生活資材	80	85	107%	石油製品や化学品等の各種取扱い商材で想定よりも利幅の取りづらい環境が続いたものの、年度末にかけての石油関連製品の需要拡大、市況上昇を捉え、上振れ
海外販売子会社	55	55	101%	ASEANの鉄鋼市況の低迷は継続しているものの概ね予想通り
その他	25	21	85%	機械事業において完工物件が増加したものの、機械事業の国内子会社の採算が悪化したことや住宅資材事業において木材市況が軟調に推移したことより下振れ
調整	▲70	▲68	—	
合計	550	522	95%	

セグメント別経常利益 (四半期推移)

セグメント	2024年度					2025年度					年度累計 前年度比
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期実績	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	
鉄鋼	77	64	96	93	331	97	78	106	104	387	+55
プライマリー メタル	11	22	▲4	30	60	▲5	▲6	15	▲4	▲1	▲62
リサイクル メタル	7	7	14	1	30	▲0	3	▲23	33	13	▲17
食品	3	4	14	0	23	9	8	14	▲2	30	+7
エネルギー・ 生活資材	14	36	24	27	104	24	14	17	28	85	▲18
海外販売子会社	16	20	23	21	82	18	8	13	14	55	▲27
その他	9	1	4	8	24	6	4	4	6	21	▲2
調整	▲18	1	▲23	▲19	▲59	▲10	▲13	▲22	▲22	▲68	▲8
合計	123	157	150	165	597	140	98	125	158	522	▲74

2026年度業績予想 (セグメント内訳)



セグメント	2025年度実績	2026年度見通し	増減 (増減率)
鉄鋼	387	340	▲47 (▲12%)
プライマリーメタル	▲1	45	+46 (-)
リサイクルメタル	13	35	+21 (+169%)
食品	30	35	+4 (+15%)
エネルギー・生活資材	85	100	+14 (+17%)
海外販売子会社	55	65	+9 (+18%)
その他	21	35	+13 (+64%)
調整	▲68	▲85	▲16 (-)
合計	522	570	+47 (+9%)

主な増減要因
請負工事の採算悪化に加え、通商問題等を背景に取扱数量の伸び悩み、および持分法による投資利益の減少により減益見込み
SAMANCOR社からの持分法投資損益の改善により増益見込み
アルミや銅等の採算改善などにより増益見込み
加工品の取扱数量増加に加え、新規連結子会社の業績貢献により増益見込み
国内石油関連製品の需要拡大やバイオマス燃料等のビジネス拡大により増益見込み
ASEANの鉄鋼市況が低迷期から回復しつつあり、取扱数量の増加により増益見込み
住宅資材事業などの業績が堅調に推移する見込み

(億円)	2025年3月末	2026年3月末	増減 (増減率)
総 資 産	11,658	12,126	+468 (+4%)
株 主 資 本	3,396	3,602	+205 (+6%)
自 己 資 本	3,830	4,274	+444 (+12%)
自 己 資 本 比 率 (ハイブリッドローン考慮後)	32.9% (35.0%)	35.3% (37.3%)	+2.4pt
有 利 子 負 債	3,823	3,570	▲252 (▲7%)
純 有 利 子 負 債	3,170	2,714	▲456 (▲14%)
N e t D E R (ハイブリッドローン考慮後)	0.8倍 (0.7倍)	0.6倍 (0.5倍)	▲0.2倍

主な増減内容
投資有価証券や現金及び預金の増加などにより総資産は増加
親会社株主に帰属する当期純利益からの利益剰余金の積み上がりやその他有価証券評価差額金の増加などにより、自己資本は増加
運転資金需要の低下により、有利子負債は減少

■評価や一過性要因を除いた実力経常利益は556億円で、達成率は101% (詳細はp25参照)



- 2025年度決算概要
- **中期経営計画2025の進捗/達成状況**
- 補足資料

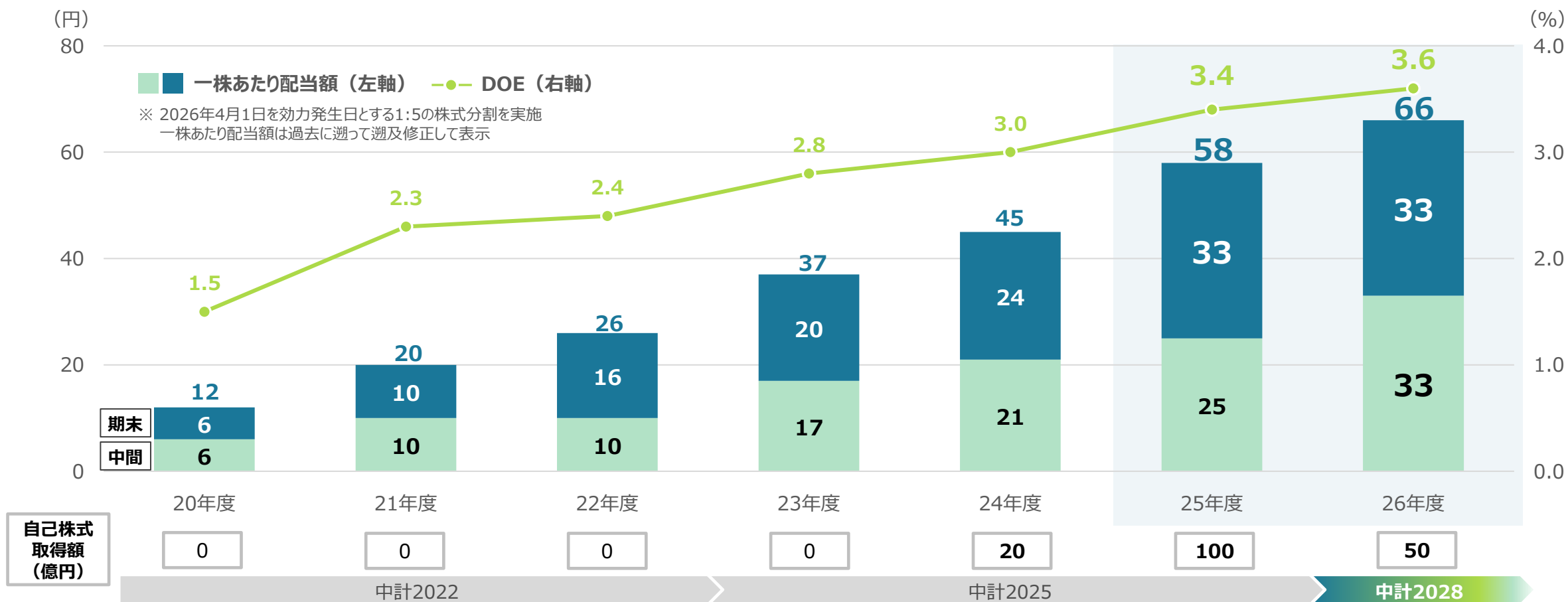
■25年度および26年度の株主還元

25年度：1株当たりの年間配当金を50円予想(株式分割前250円)から**58円に8円の増額** (中間25円 / 期末33円、DOE3.4%)

26年度：1株当たりの年間配当金は**66円**を見込み (中間33円 / 期末33円、DOE3.6%見込み)、

加えて**50億円の自己株式を取得**

25年度取得済み分 (7,525,500株)および26年度取得予定の50億円分の合計株数を2027年1月29日に消却予定



政策保有株式の縮減状況 (3年累計)

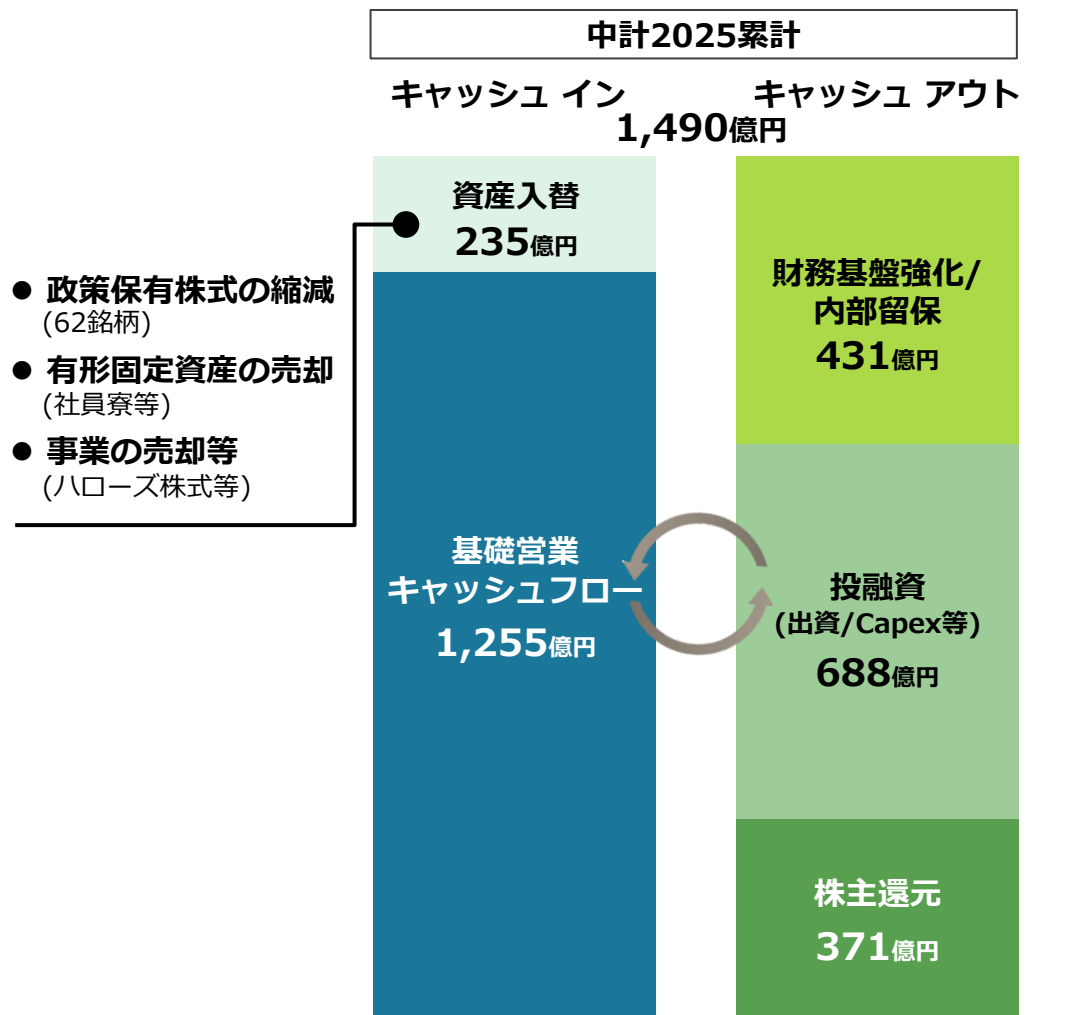
- 中計2025期間中に62銘柄122億円分を売却、連結純資産比率は21.7% (22年度末)から15.7%に低下
- 中計2028目標「オフテイク権を有する銘柄を除き連結純資産比率10%」に向け、引き続き縮減を推進

	23年度	24年度	25年度	中計期間累計
売却金額	56億円	46億円	19億円	122億円
売却銘柄数	37銘柄	19銘柄	12銘柄	62銘柄
年度末時点での 保有銘柄数 (前年度末比)	129銘柄 (▲28銘柄)	117銘柄 (▲12銘柄)	108銘柄 (▲9銘柄)	— (22年度末比 ▲49銘柄)
上場	65銘柄	53銘柄	50銘柄	—
非上場	64銘柄	64銘柄	58銘柄	—
年度末時点での 連結純資産比率 (前年度末比)	19.6% (▲2.1pt)	15.6% (▲4.0pt)	15.7% (+0.1pt)	— (22年度末比 ▲6.0pt)

※1 複数年度に渡って売却している銘柄があるため、各年度の売却銘柄数の合計は中計期間累計と一致しません。
 ※2 中計期間累計で5銘柄新規取得しております。

キャッシュアロケーションの状況 (3年累計)

- 基礎営業キャッシュフローと資産入替の推進により、キャッシュインは約1,490億円に拡大
- 投融資 (実行ベース)は800億円の枠を使い切らなかったものの、自己株式取得の実施等の株主還元を強化



中計2025 3年累計

キャッシュイン	基礎営業キャッシュフロー	1,255億円
	資産入替	235億円
	事業の売却等	37億円
キャッシュイン合計		1,490億円
キャッシュアウト	出資	385億円
	Capex等	303億円
	株主還元	251億円
	自己株式取得	120億円
財務基盤強化/内部留保	自己資本の増強	431億円
キャッシュアウト合計		1,490億円

投融资の状況 (3年累計)

- 中計2025での投融资枠の800億円に対する進捗率 (実行ベース)は86%、承認済ベースでは目標達成
- 基盤領域である国内既存ビジネスへの投資に加え、重点領域である環境配慮資源ビジネス、高付加価値加工品ビジネス、地産地消ビジネス (海外)への投資を着実に実行

重点領域	環境配慮資源ビジネス	91億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ GREEN ESTEEL PTE. LTD.への出資 ・ 国内連結子会社のリサイクル能力増強 	他
	二次電池関連ビジネス	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 承認済案件有り (未実施 (26年度中に実施予定)) 	
	高付加価値加工品ビジネス	111億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ マレーシア PMB TECHNOLOGY BERHADへの一部出資 ・ マルゴ福山水産および丸イホールディングスのグループ会社化 ・ シンクスのグループ会社化 	他
	地産地消ビジネス (海外)	173億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ インドネシア Garuda Yamato Steelへの共同出資 ・ 海外コイルセンター子会社における工場新設 ・ 海外アルミ缶リサイクルラインの増設 	他
基盤領域	国内既存ビジネス	205億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ HKGトレーディングのグループ会社化 ・ 富士昭サンマテックへの一部出資 ・ 国内連結子会社の能力増強 	他
その他	その他	107億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新基幹システム構築/増強 ・ 新規土地取得 	他

中計2025 3年累計 688億円

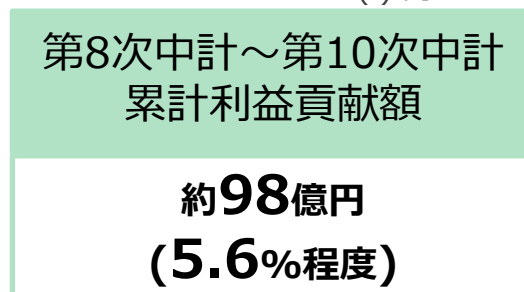
進捗率 86% (中計2025での投融资枠 800億円)

投資からの利益貢献 / 黒字連結子会社比率

- 投資（「そこか」戦略および海外展開投資）からの利益貢献は約98億円（ROI 5.6%）
- 黒字連結子会社比率は24年度比で1.1pt改善、中計2028期間中に更なる赤字の連結子会社数の削減を図る

「そこか（即納・小口・加工）」戦略および海外展開投資からの利益貢献

() 内はROI



■ 累計投資額および累計利益貢献額の集計対象期間は以下の通りです。

- ✓ 第8次中計期間 : 2016年度～2019年度
- ✓ 第9次中計期間 : 2020年度～2022年度
- ✓ 第10次中計期間 : 2023年度～2025年度

黒字連結子会社比率

	24年度			25年度			増減		
	黒字会社数	赤字会社数	合計	黒字会社数	赤字会社数	合計	黒字会社数	赤字会社数	合計
連結子会社	51	11	62	55	11	66	+4	±0	+4
黒字連結子会社比率			82.3%			83.3%			+1.1pt

株式会社富士昭サンマテックへの一部出資

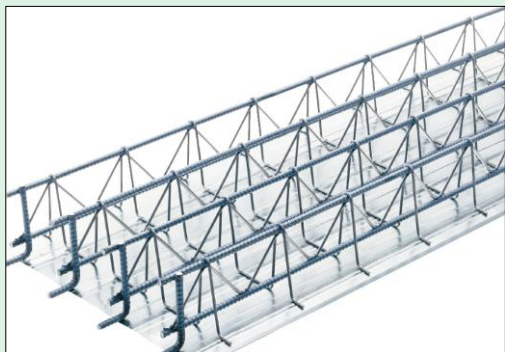


株式会社富士昭サンマテック（以下、富士昭サンマテック）へ一部出資

富士昭サンマテックは「地球環境保全並びに低炭素社会の実現」を経営理念に掲げ、省力化製品である鉄筋トラス付デッキを販売施工する業界最大手

今回の出資により、富士昭サンマテックが有する高度な技術や豊富な実績と、当社グループの多岐にわたるビジネス領域や知見とを組み合わせシナジー効果を発揮することで、当社の建材事業において、**更なる付加価値をユーザーの皆様へ提供し、環境配慮型商材を通じて社会に貢献**

- 出資形態 : 当社による一部出資 (持分法適用会社化)
- 実行日 : 2026年2月
- 事業内容 : 鉄筋トラス付デッキ「ニューフェローデッキ®」の設計、施工及び販売



「ニューフェローデッキ®」鉄筋トラス付捨型枠床版工法



製造グループ会社である七福鋼業(株)滋賀工場

株式会社丸イホールディングスならびに株式会社丸イ佐藤海産のグループ会社化

株式会社 丸イ佐藤海産

Marui Sato Kaisan Co.,Ltd.

株式会社丸イホールディングスの全株式を取得し、傘下の株式会社丸イ佐藤海産（以下、丸イ佐藤海産）も含めてグループ会社化

丸イ佐藤海産は、北海道野付郡別海町の水産加工会社であり、主にホタテ、秋鮭、ニシン、カレイ類など北海道東部で水揚げされる水産物を加工し販売

加工機能を有する食品グループ会社と連携し商品力と供給体制の強化を進める。これらの取り組みを基盤として、当社が北米・アセアンなど海外市場への販売を担い、食品部門全体での成長とシナジーの最大化を目指す

- 出資形態 : 当社によるグループ会社化
- 実行日 : 2026年2月
- 事業内容 : 丸イホールディングス 事業会社の活動管理
丸イ佐藤海産 ホタテ、秋鮭等北海道産水産物の加工販売



ホタテ貝の加工作業



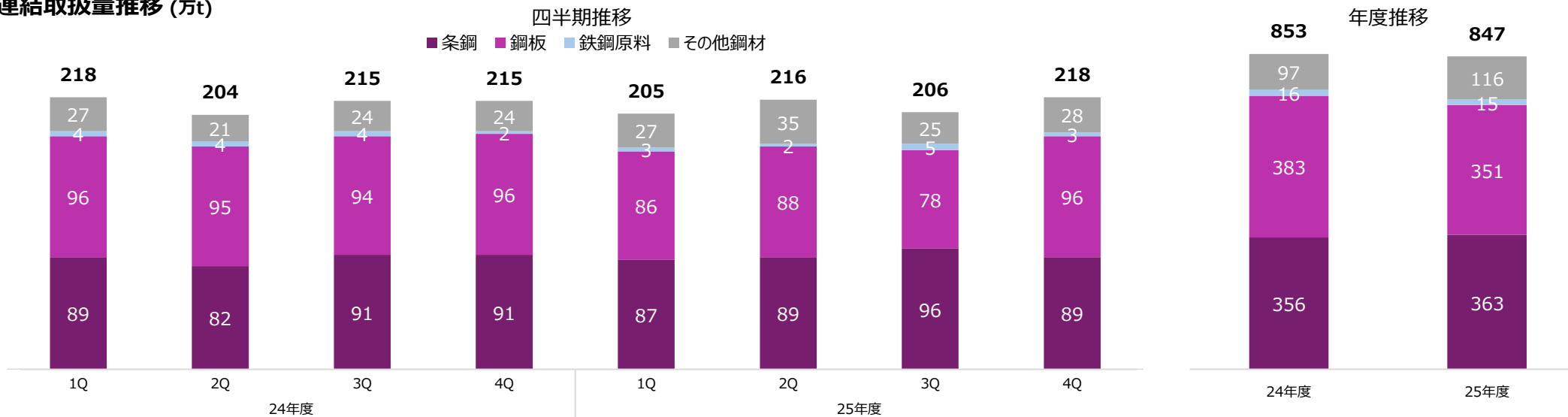
大型で肉厚な野付地区のホタテの貝柱

- 2025年度決算概要
- 中期経営計画2025の進捗/達成状況
- 補足資料

(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	2,939	2,900	2,893	2,818	11,552	2,700	2,706	2,661	2,651	10,719	▲833 (▲7%)
経常利益	77	64	96	93	331	97	78	106	104	387	+55 (+17%)
単体	71	62	78	77	290	85	66	86	64	304	+13 (+5%)
国内連結子会社	9	10	11	7	38	7	9	10	11	39	+1 (+3%)
海外連結子会社	3	▲4	6	11	16	8	8	10	7	34	+18 (+108%)
持分法投資損益	3	▲0	▲0	▲1	0	5	▲1	0	22	26	+25 (-)
調整	▲10	▲3	▲0	▲1	▲14	▲9	▲5	▲1	▲1	▲17	▲2 (-)

※25年度第3四半期より、組織構造の変更に伴い、持分法適用関連会社であるCOSMOSTEEL HOLDINGS LTD.の区分を「鉄鋼セグメント」から「海外販売子会社セグメント」へ変更しております。本変更にともない、過年度の実績についても遡及修正しております。

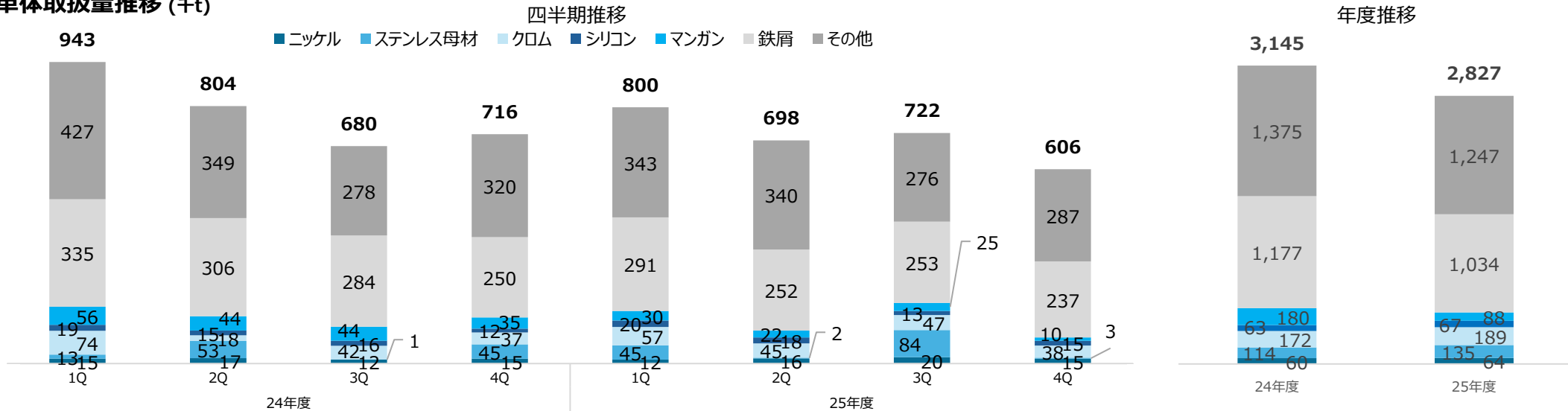
連結取扱量推移 (万t)



※鉄鋼事業セグメントに属する当社単体事業、国内鉄鋼関連子会社、海外コイルセンター子会社等の鉄鋼取扱量の単純合算。全ての事業セグメントでのグローバル鉄鋼取扱量はP.3を参照。

(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	458	538	430	414	1,842	551	539	673	676	2,441	+598 (+33%)
経常利益	11	22	▲4	30	60	▲5	▲6	15	▲4	▲1	▲62 (-)
単体	8	16	12	5	43	12	2	15	8	38	▲5 (▲12%)
うち受取配当金	0	7	7	0	15	0	0	8	0	8	▲6 (▲45%)
国内連結子会社	▲0	▲0	0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0 (-)
海外連結子会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	- (-)
持分法投資損益	2	5	▲16	25	17	▲18	▲8	▲0	▲12	▲40	▲57 (-)
調整	▲0	▲0	-	0	▲0	▲0	-	0	-	-	+0 (-)

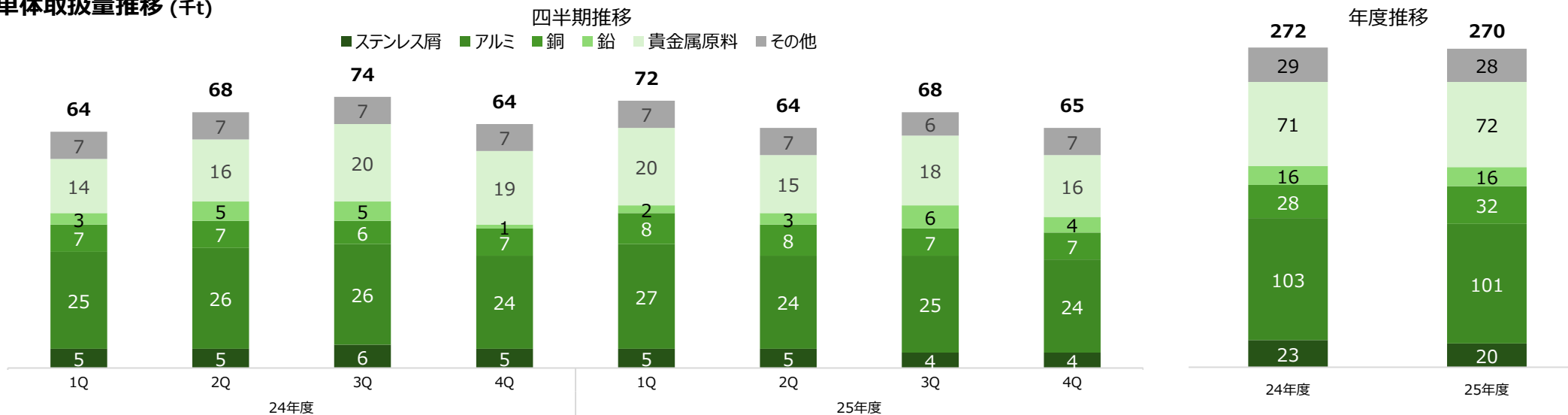
単体取扱量推移 (千t)



リサイクルメタル事業

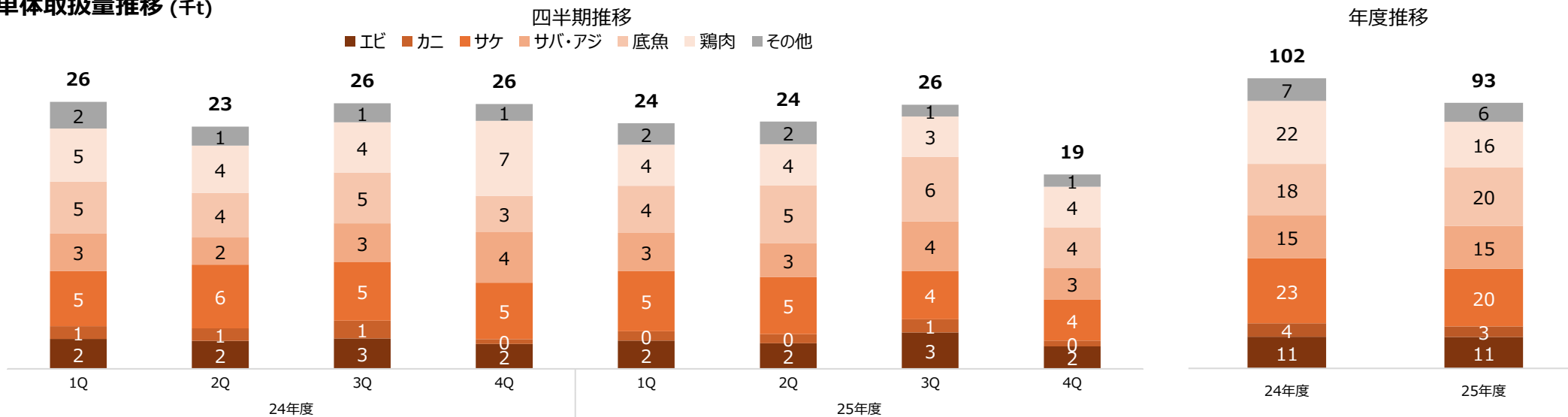
(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	540	550	694	482	2,268	640	633	693	874	2,842	+573 (+25%)
経常利益	7	7	14	1	30	▲0	3	▲23	33	13	▲17 (▲58%)
単体	5	6	13	0	25	▲2	2	▲23	29	6	▲19 (▲75%)
国内連結子会社	2	▲0	0	1	5	1	0	0	4	6	+1 (+21%)
海外連結子会社	▲0	▲0	0	▲0	▲1	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	+0 (-)
持分法投資損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	+0 (+38%)
調整	▲0	0	▲0	0	0	▲0	0	0	▲0	0	▲0 (▲79%)

単体取扱量推移 (千t)



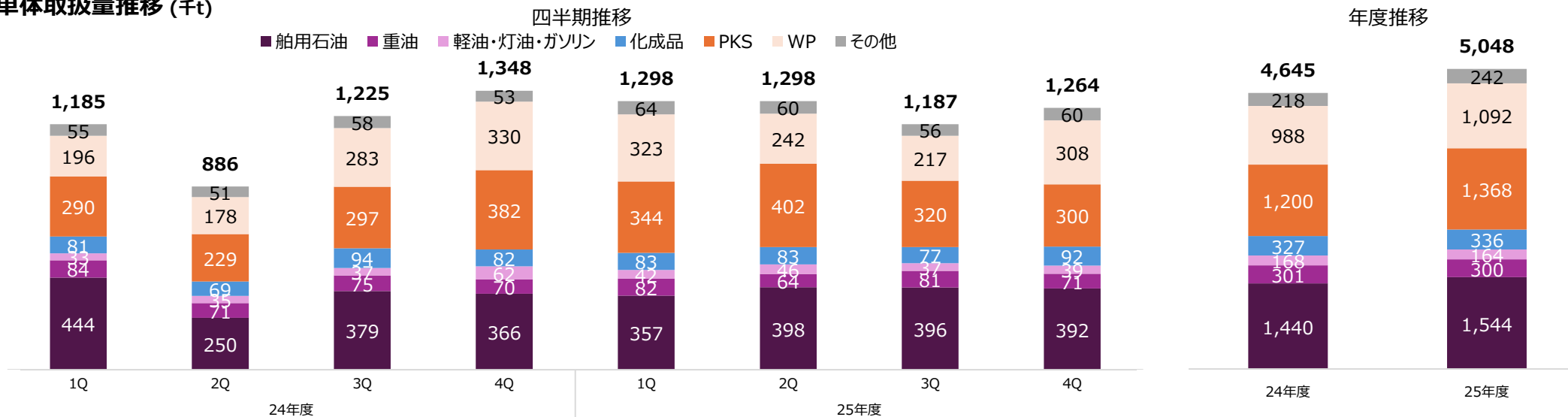
(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	293	365	421	324	1,404	356	359	469	319	1,505	+100 (+7%)
経常利益	3	4	14	0	23	9	8	14	▲2	30	+7 (+32%)
単体	5	1	10	1	18	1	3	7	▲5	7	▲10 (▲59%)
国内連結子会社	0	0	3	▲0	3	5	4	6	2	18	+14 (+383%)
海外連結子会社	0	1	▲0	1	3	2	1	▲0	▲0	3	▲0 (▲3%)
持分法投資損益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調整	▲2	1	0	▲1	▲2	▲0	▲0	1	0	0	+3 (-)

単体取扱量推移 (千t)



(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	936	909	998	1,073	3,916	936	923	934	1,042	3,837	▲79 (▲2%)
経常利益	14	36	24	27	104	24	14	17	28	85	▲18 (▲18%)
単体	19	26	26	18	90	26	13	19	18	77	▲12 (▲14%)
国内連結子会社	▲3	9	▲1	8	14	3	0	▲2	10	11	▲2 (▲16%)
海外連結子会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
持分法投資損益	0	0	0	▲0	0	0	0	0	▲0	0	+0 (+21%)
調整	▲1	▲0	▲0	0	▲1	▲5	▲0	0	0	▲5	▲3 (-)

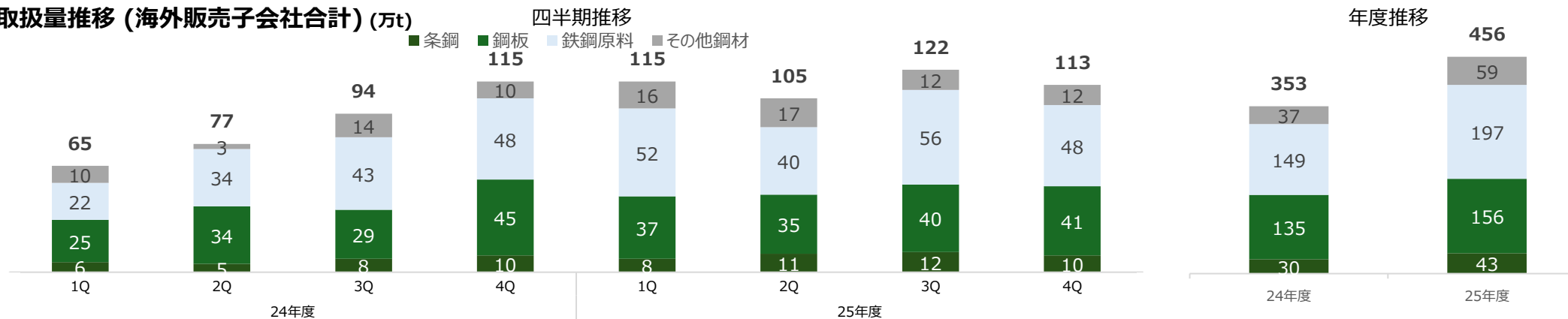
単体取扱量推移 (千t)



(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	975	1,084	1,162	1,191	4,413	1,184	1,269	1,358	1,364	5,177	+763 (+17%)
経常利益	16	20	23	21	82	18	8	13	14	55	▲27 (▲33%)
A S E A N	11	13	16	15	56	12	3	9	9	35	▲20 (▲37%)
シンガポール	5	4	4	6	21	4	▲3	2	3	6	▲15 (▲71%)
インドネシア	4	2	7	5	20	3	3	6	4	17	▲3 (▲17%)
タイ	0	4	2	2	10	3	1	0	1	6	▲4 (▲40%)
東アジア	1	1	2	3	8	1	1	2	2	7	▲0 (▲8%)
北米	3	4	5	4	17	3	3	1	2	9	▲7 (▲44%)
その他	0	1	0	▲1	0	1	0	0	0	2	+1 (+120%)
調整	0	▲0	▲0	▲0	▲0	0	0	▲0	▲0	0	+0 (-)

※25年度第3四半期より、組織構造の変更に伴い、持分法適用関連会社であるCOSMOSTEEL HOLDINGS LTD.の区分を「鉄鋼セグメント」から「海外販売子会社セグメント」へ変更しております。本変更にともない、過年度の実績についても遡及修正しております。

取扱量推移 (海外販売子会社合計) (万t)



(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	320	333	342	340	1,337	312	318	345	362	1,339	+1 (+0%)
経常利益	9	1	4	8	24	6	4	4	6	21	▲2 (▲11%)
単体	8	▲1	3	5	16	6	2	4	5	18	+2 (+13%)
国内連結子会社	1	2	2	4	10	2	3	1	2	8	▲1 (▲15%)
海外連結子会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	- (-)
持分法投資損益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	- (-)
調整	-	▲0	▲1	▲1	▲2	▲2	▲1	▲1	▲1	▲6	▲3 (-)

セグメント別実力利益

	鉄鋼					プライマリーメタル					リサイクルメタル				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	2,700	2,706	2,661	2,651	10,719	551	539	673	676	2,441	640	633	693	874	2,842
経常利益	97	78	106	104	387	▲5	▲6	15	▲4	▲1	▲0	3	▲23	33	13
評価・過性															
在庫評価	▲0	1	1	1	4	▲0	0	0	0	0	▲0	0	0	▲0	▲0
為替評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デリバティブ評価	-	-	-	-	-	0	▲0	▲1	3	1	▲2	▲4	▲35	34	▲7
一過性要因	▲0	-	-	17	17	-	-	-	▲23	▲23	-	-	-	-	-
実力経常利益	98	76	104	85	365	▲5	▲7	16	15	20	1	7	12	▲0	21
達成率					99%					80%					62%

	食品					エネルギー・生活資材					海外販売子会社				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	356	359	469	319	1,505	936	923	934	1,042	3,837	1,184	1,269	1,358	1,364	5,177
経常利益	9	8	14	▲2	30	24	14	17	28	85	18	8	13	14	55
評価・過性															
在庫評価	▲0	▲0	0	▲3	▲4	▲0	0	▲2	2	▲0	0	▲0	▲0	▲0	▲0
為替評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デリバティブ評価	-	-	-	-	-	▲0	▲1	0	▲0	▲1	0	▲1	▲11	0	▲12
一過性要因	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	3
実力経常利益	10	9	14	0	34	25	16	19	26	87	16	9	24	13	65
達成率					115%					109%					118%

	その他					調整					合計				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	312	318	345	362	1,339	▲283	▲356	▲273	▲320	▲1,234	6,398	6,392	6,863	6,971	26,626
経常利益	6	4	4	6	21	▲10	▲13	▲22	▲22	▲68	140	98	125	158	522
評価・過性															
在庫評価	0	▲1	0	0	▲0	-	-	-	-	-	▲2	1	0	0	▲0
為替評価	-	-	-	-	-	3	▲3	▲5	▲2	▲8	3	▲3	▲5	▲2	▲8
デリバティブ評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲1	▲8	▲48	37	▲20
一過性要因	-	-	-	-	-	-	-	▲1	-	▲1	0	0	▲0	▲4	▲4
実力経常利益	6	5	3	6	21	▲13	▲9	▲15	▲20	▲58	141	107	180	127	556
達成率					85%					-					101%

対話実績 (2025年度)

株主・投資家との対話	実績	活動状況
決算説明会	2回	社長、取締役が出席する決算説明会を2回開催 (第2四半期末、年度末)
投資家・アナリストとの スモールミーティング	3回	中国担当役員による、中国の市況・景況や当社の 中国戦略についての説明会を実施
証券会社主催 カンファレンス	1回	管理部門統轄役員をスピーカーとして、海外機 関投資家向けカンファレンスに参加
投資家・アナリストとの 個別ミーティング	91回 (うちSRミー ティング 7回)	管理部門統轄役員並びに財務・経営管理・サス テナビリティ推進を担当する理事、経営管理室 長が中心となり対話を促進

主な対話のテーマ・内容

1. 業績関連	<ul style="list-style-type: none"> セグメントごとの業績および実力値 各商材の市況および需給の状況
2. 中長期的な経営戦略	<ul style="list-style-type: none"> セグメントごとの事業戦略 戦略的投資の進捗状況および利益貢献状況 中期経営計画の進捗
3. 株主還元・株価	<ul style="list-style-type: none"> 配当政策や自己株式取得方針の確認 株主還元の充実 現状の株価に対する評価、課題の確認
4. その他	<ul style="list-style-type: none"> 政策保有株式の縮減状況と今後の方針 リスクマネジメント、コーポレートガバナンスの方針

フィードバックと対応

経営層への フィードバック	回数	内容
IR/SR・決算 説明会状況報告	5回	IR/SR活動を通じて把握した投資家等の関心が高いテーマや 意見・要望などを経営会議や取締役会等関係役員に報告 アナリストレポートの概要を関係役員にメールにて適時報告 (回数に含まない)
株主構成・投資 家動向等の報告	2回	株主構成、機関投資家等の株式保有動向や、議決権行使基準 およびその対応などについて取締役会にて報告
その他	適宜	株主還元、株式分割、政策保有株式の縮減、全社リスクマネ ジメント(リスクアセット等)、サステナビリティ・ESG関連 等株主や投資家の皆様との意見交換にもとづき適宜フィード バックを行い、取締役会や経営会議で議論

株主の皆様からのご意見を踏まえた主な開示および対応状況

業績関連	<ul style="list-style-type: none"> 事業セグメント別の実力利益の四半期推移開示
成長戦略・ 投資関連	<ul style="list-style-type: none"> 重点地域戦略の明確化、成長ドライバー、重要テーマの提示 投資からの利益貢献
株主還元・株価	<ul style="list-style-type: none"> 企業価値向上に向けた取り組み、PBR改善の対策 株主還元の一段の強化 株式分割の実施(26年4月1日効力発生) 自己株式の消却(27年1月29日消却予定) キャッシュアロケーションの実績開示、方針の明確化



HANWA

すべての「ほしい」をつなげてく。

将来に関する記述等についてのご注意

- ・本資料にて開示されている業績見通しやその他のデータは、本資料の開示日時点で入手可能な情報に基づき作成したもので、リスクや不確実性を含んでおり、目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。
- ・また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。従って、これらの予測や将来に関する記述のみに過度に依拠することは控えてくださいますようお願いいたします。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。